

平成 27 年 1 2 月 2 4 日

平成 2 8 年度東区自治協議会提案事業

1. 事業名

「東区まちづくり実践塾（活動編）」

2. 事業目的

平成 27 年度提案事業「東区まちづくり実践塾」で学んだことを踏まえ、より良いまちづくりの実現に向けて、下記の 4 事業に取り組み、地域課題の解決や魅力の向上に向けた活動に着手する。

3. 事業の進め方

全ての事業は自治協議会の全体事業とする。原則、担当部会が具体的な企画立案を行い、自治協議会全体で取りまとめ、実施する。

また、各事業は必要に応じて、地域活動団体（コミ協、社協、NPO等）や新潟県立大学と連携し、実施する。

4. 事業概要

(1)「地域防災推進事業」（企画担当：第 1 部会）

- ① H27 実施「災害時ひなん誘導看板検証作業」をとおして見つかった課題への対応事業を検討し実施
- ② 防災対策に関する地域レベルの活動内容について情報交換を行い、住民への広報のあり方等について研究する。（ワークショップ等）

(2)「東区まちの魅力発見事業」（企画担当：第 2 部会）

- ① 東区めぐりツアーの実施（年 3 回）
- ② 既存の情報紙など（例：「東区を紹介するデジタル紙芝居」、「東区まちの宝箱」、「わいわい東区マップ」、「あるっく!!」）を検証し、改善策を協議する。
→めぐりツアー参加者にも情報紙を配布し、検証にご協力いただく。

(3)「公共交通空白地域における移動支援調査」（企画担当：第 3 部会）

- ① 区内の公共交通の現状（利用状況、住民ニーズ等）を調査し、移動システム（デマンドシステム等）の事例研究を行う。
- ② 東区における有効な移動システムの研究

(4)「東区まちづくり研究会」

- ① 各部会からの提案により、東区のよりよいまちづくりに向けた研究を行うために、必要に応じて、アンケート調査、ワークショップ、講演会、勉強会等を実施する。その際は、自治協議会でテーマ及び企画を担当する部会等を協議・確認したうえで進める。
- ② H27 提案事業ワークショップで意見が多かった「南口エントランスホール・東区プラザ活用事業」について、区民と自治協議会とで具体的な活用方法について検討するための意見交換を行う。その際、H28 年度に東区役所が実施予定の「区役所誕生 5 周年事業」と連携可能か検討する。

5. 事業予算 合計 500万円

※各事業の予算配分は、今後詳細を検討していくなかで調整を行う。

事業名	予算	内訳
地域防災推進事業	90万円	<ul style="list-style-type: none"> ・看板制作費 50万円 (5,000円×100枚) ・ワークショップ委託費 30万円 ・郵便料 2万円 ・消耗品費 8万円
東区まちの魅力発見事業	110万円	<ul style="list-style-type: none"> ・バス借り上げ料 21万円 (3回分) ・説明ガイド・看護師謝礼 11万円 (3回分) ・ガイドホンレンタル 5万円 (3回分) ・参加者保険料 3万円 (3回分) ・ワークショップ委託費 30万円 ・消耗品費 20万円 ・チラシ印刷費 10万円 ・郵送料 10万円
公共交通空白地域における移動支援調査	130万円	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査委託費 60万円 ・アンケート調査郵送料 20万円 ・バス借り上げ料 (県内視察) 15万円 ・参加者保険料 (県内視察) 1万円 ・ワークショップ委託費 30万円 ・消耗品費 4万円
東区まちづくり研究会	170万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ委託費 30万円 ・アンケート調査委託費 60万円 ・講師謝礼 50万円 ・消耗品 10万円 ・郵送料 20万円